

装置の概要

【型式等】

- 装置名称：応力制御型粘弾性測定装置
- メーカー：Anton Paar (Anton Paar)
- 型式：レオメータ MCR 302

【仕様】

- 測定温度範囲：-40~+400℃
- トルク：0.5 nN-m~200 mN-m (振動)
- 角周波数範囲： 10^{-7} ~ 200π rad/s
- 測定法線応力範囲：5 mN~50 N



材料の流動と変形が手に取るようになります！

【装置の特徴】

プラスチックの粘弾性（流動特性）を把握することは、製品開発、品質保証など様々な工程において重要です。

本装置では、プラスチックに、広い温度範囲・広い角周波数範囲で、応力（トルク）を与え、その時のひずみ（変形）量を計測し、粘弾性を評価します。

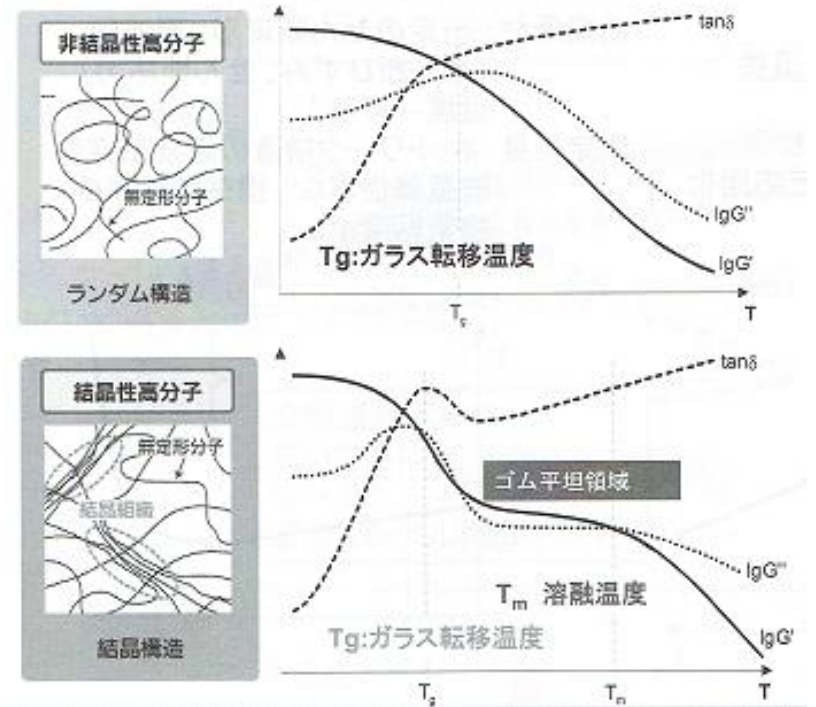
得られたデータを不良解析や生産管理に反映することが可能です。

また、評価対象は、プラスチックのみならず、ゴム、インク、ゲル、スラリーなど広範囲に及びます。

【主な用途】

- 樹脂の成形性
- 塗料などのチクソ性
- 粒子などの分散性、貯蔵安定性
etc...

【測定例】



料金・問い合わせ先

	区分	単位	料金(円)
設備使用	回転型粘度計 (MCR-302)	1時間ごと	2,600
依頼試験	物性試験 - 流体特性 - 流体特性測定	1試料につき	3,460

〒963-0297

郡山市待池台1丁目12番地

TEL: 024-959-1737 (工業材料科)

FAX: 024-959-1761

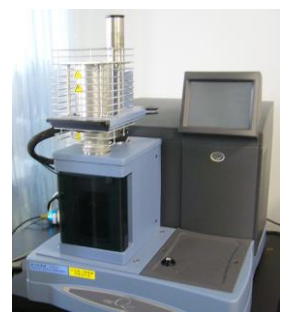
併せて使うと効果的です！



精密万能試験機
(2,160円/時間)



熱分析装置 (DSC)
(2,400円/時間)



熱分析装置 (TMA)
(1,660円/時間)

○その他の施設・設備は、福島県ハイテクプラザ 施設・設備データベースからご覧いただけます。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/db/equipment/>

(令和2年6月)